

(3) 小木町地区（おぎ町並み保存推進委員会）活動内容

1 地域等の概略



人口：1,338人、世帯数：621世帯、高齢化率：47.2%
（平成31年4月1日現在）

小木湊は、1614年（慶長19年）に江戸幕府が指定する渡海場となり、翌年に町の普請が始まり、計画的に港町が形成された。町には内の澗と外の澗という2つの港を擁し、相川の金銀の積出港のほか、1672年（寛文12年）には河村瑞賢の開拓により、小木湊が西廻り航路の寄港地となったことから、廻船の町として様々な職業が繁栄した。

近年では、開港400年を超える北国一の港の歴史を持つ小木港には、大型クルーズ船の着岸が可能になり、多くの船が入港し町並みを散策する観光客は年々増加傾向にある。現在、小木町内に残る歴史的な建造物等の保存に取り組むため、「重要伝統的建造物群保存地区」の選定を目指している。

2 現状と課題

人口減少や後継者不足に加え、大型小売店舗の進出、観光客の落込み等により、地域の商工業者は厳しい経営環境下であり、廃業に歯止めがかからない状況が続いている。また、空き家や空き店舗は増えており、人通りの少ない町となっている。

このような状況を打開するため、「歴史を活かす町づくり」を推進し、空き家や空き店舗の利活用を進め、商店街をはじめとした地域の活力が再生する取り組みを行う必要がある。

3 地域の将来像

小木町地区には、貴重な歴史的建造物が数多く残っており、それらを修理修景することで特徴的な町並みを整備して観光客を呼び込み、地域の経済を活性化させ、活気あふれる町並みが誕生する。

また、既に重要伝統的建造物群保存地区に選定されている近隣の宿根木地区と連携することにより、新たな観光資源が創出される。

4 協力隊に求める活動内容

国の「重要伝統的建造物群保存地区」の選定を目指し、次の協力を求める。

① 町並み保存対策事業の推進

- ② 大学教員及び学生による活動の誘致
- ③ 観光客の誘致に向けた魅力ある食の協力支援
- ④ 地元製品の PR
- ⑤ 地元事業者の特産品開発への協力支援(調査研究結果の活用)
- ⑥ 特産品の生産振興(生産拡大等による所得向上)

5 主な年間活動計画

※活動開始時期：令和2年4月1日（水）以降

1年目	<ul style="list-style-type: none"> ・4～5月これまでの取組みと今後の計画並びに小木町の現状把握 ・6～2月佐渡市と合同で住民に町並み事業への理解を得る活動の支援 ・6～12月「町並みガイド養成講座」並びに「商人の町おぎ扇の市(郷土料理・特産品等販売)」の運営等への協力 ・2～3月年間の活動記録作成への協力
2年目	<ul style="list-style-type: none"> ・4～3月おぎ町並み保存推進委員会の運営補助及び保存対策調査事業への協力 ・4～11月「クルーズ船歓迎事業(町並み散策・特産品販売)への協力「商人の町おぎ扇の市(郷土料理・特産品等の販売)」「小木港祭り」の運営等 ・10～3月空き家・空き店舗の調査並びに利活用の情報発信への協力 ・2～3月調査・活動記録集の作成への協力
3年目	<ul style="list-style-type: none"> ・4～3月「保存対策調査」への協力並びに新たな住民組織(地域運営組織等)の設立への支援 ・4～11月「クルーズ船歓迎事業(町並み散策・特産品販売)への協力「商人の町おぎ扇の市(郷土料理・特産品等販売)」の運営等への協力 ・10～3月空き家・空き店舗等活用した新規創業等への支援 ・12～3月3ヶ年の調査・活動記録集作成への協力

6 地域の連携体制

円滑な活動を可能にするため、地域おこし協力隊と地域住民との密接な関係が構築できるよう、町並み保存推進委員会としても全面的に支援する。

7 退任後の展望

協力隊の活動任期中から、地域運営組織等の立上げに関わってもらい、任期後も継続して事務局員として運営に携わり、安定した生活基盤を得ていただく。

8 その他(生活環境など)

- ① 住居：小木町集落内

- ② ガソリンスタンド：(有)榎谷甚五衛商店小木港 SS／住居から車で約 1 分
- ③ 雑貨店：榎谷商店／住居から徒歩で約 2 分
- ④ コンビニエンスストア：ローソン佐渡羽茂店／住居から車で約 7 分
- ⑤ ホームセンター・大型スーパー：ムサシ羽茂店ほか／住居から車で約 7 分
- ⑥ 郵便局：小木港簡易郵便局／住居から徒歩で約 3 分
- ⑦ 総合病院：佐渡総合病院／住居から車で約 40 分
- ⑧ 地域の拠点施設：小木地区公民館／住居から徒歩で約 1 分
- ⑨ 保育園：小木保育園／住居から徒歩で約 8 分
- ⑩ 小学校：小木小学校／住居から徒歩で約 10 分
- ⑪ 中学校：南佐渡中学校／住居から車で約 7 分
- ⑫ 高校：羽茂高等学校／住居から車で約 7 分
- ⑬ 市役所：小木行政サービスセンター／住居から徒歩で約 1 分
- ⑭ インターネット環境：ケーブルテレビ回線

* 上記②～⑭は最寄りの施設等を例示したものです。

【住居（受け入れ予定）の外観】



【住居（受け入れ予定）の外観】



【小木町の町並み】



【町並みの中の店舗】



【町並みの中の住宅】



【小木港】

